

なんたんリハビリ通信 2020.2

訪問リハビリテーション ～療法士の業務紹介～



福祉用具を病院から貸し出して.....

自宅で実際に訓練・検討します。

「入院して帰ってきたら以前のような生活が難しくなった」といったことを感じていらっしゃる方は多いのではないのでしょうか。

当院リハビリテーション科では、主に当院から退院された方を対象に、短期間の訪問リハビリテーションを行っています。

訪問リハビリテーションでは退院後の健康状態や生活状況のチェックに加えて、身体機能のトレーニング、日常生活動作の練習、福祉用具の検討などを行います。ご自宅に直接訪問して、患者さんの実生活に関わることができるので、退院後の生活でお困りのことをご自宅で一緒に実践練習できるというのがこの訪問リハビリテーションのメリットです。

入院中のリハビリテーションでできるようになったことが、自宅に帰ってからもきちんとできるように、また日常生活の一部として定着できるように、リハビリテーションの専門職としてお手伝いできればと思っています。

まだまだ多くの患者さんには十分に提供できていませんが、今後も担当ケアマネジャーさんや福祉施設の方と連携しながら、当院の訪問リハビリテーションを充実させていきたいと考えています。

ドライブシミュレーター



2019年12月に新たに導入したドライブシミュレーターは、さまざまな病気や怪我で運転に支障を来している方の運転再開に向け、練習や評価を行う機器です。

お住まいの地域によっては自家用車が欠かせない方も多いのではないのでしょうか。

この機器では実際にハンドル操作やアクセルブレーキの切り替えの反応を見る事

はもちろん、3画面の広い視野の中での空間認識や反応速度を評価したり、様々な運転環境を再現した模擬コースで走行練習や評価を行います。このドライブシミュレーターの使用は事前に主治医の診察と、いくつかの神経心理学テストなどを行い適応と判断した患者さんに実施していきます。ただし運転の可否は都道府県公安委員会の審査になりますので、あくまで練習と評価の一つであります。

安心して運転が再開できるように、みなさまの安全運転をサポートできれば幸いです。

～ スタッフふるさと紹介 ～



理学療法士として勤務しております大田です。私の出身地は京丹波の和知です。多くの自然に囲まれた地であり、黒豆や栗、松茸などが名産品です。また環境が良い場所ではか生息できないとされる鮎も放流されています。道の駅にて夏季限定で味わえますので是非、訪れてみてください。

理学療法士として勤務しております平井です。私の住む亀岡市には大井神社という神社があります。神様が鯉に乗って上ってきたと伝えられているため、この地域では鯉を食べることはしません。また、鯉のぼりもあげる事のない全国的にも珍しい地域です。

